

受付番号：2017-3-8

課題名：歯科衛生士の行う咽頭喀痰吸引に関する現状と今後の展望についての研究

### 1. 研究の対象

- (1) 全国の歯科衛生士養成学校の担当教務
- (2) 平成 29 年度愛知県歯科衛生士会主催の研修会を受講した歯科衛生士

### 2. 研究目的・方法

本研究の目的は (1) 歯科衛生士養成学校における吸引に関する教育の実態把握および (2) 臨床現場における吸引実施の必要性について実態を把握し、卒前・卒後教育で吸引に関する教育がどのようにされるべきか検討することである。

(1) 予定症例数：(1)160校 (2)100名

(2) 研究期間：2017年10月～2019年3月

(登録期間：2017年10月、追跡期間：～2019年3月)

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

調査項目については下記の通りを行う予定である

#### 全対象に対する項目

卒後年数、臨床現場形態（歯科医院、病院、在宅・施設、行政、教育機関など）、現場における咽頭・気管吸引の実施の有無、現在の現場において咽頭・気管吸引の実施が必要と感じるか否か、どのような介入時に実施しているか、吸引に関する研修を受講したことがあるか、歯科衛生士の行う咽頭・気管吸引に対する法的解釈を理解しているか

#### リスク管理研修受講者に対する項目

卒後年数、臨床現場形態（歯科医院、病院、在宅・施設、行政、教育機関など）、研修前の現場における咽頭・気管吸引の実施の有無、現在の現場において咽頭・気管吸引の実施の有無、咽頭・気管吸引の実施件数が増えたか否か、歯科衛生士単独介入で咽頭・気管吸引を実施しているか、どのような介入時に実施しているか、咽頭・気管吸引に関する教育は必要と感じるか

上記をアンケート形式で回答してもらう予定である。当該研究に関連する企業・団体からの報酬、謝礼などの経済的な利害関係はない。

#### 4. 外部への試料・情報の提供

本研究では文書で得た情報の中に要配慮個人情報に含まれない予定である。データはパスワード管理をおこない、限定したパソコン内で保存する。

データ入力を担当する愛知県歯科衛生士会と、データ分析を行う東北大学のみで管理する。

#### 5. 研究組織

東北大学大学院歯学研究科口腔システム補綴学分野：研究責任者：佐々木啓一

研究代表者：渡邊理沙

(公益社団法人) 愛知県歯科衛生士会：渡邊理沙

#### 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、協力者の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合、不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究事務局：渡邊理沙

所属：口腔システム補綴学分野 連絡先：022-717-8369

研究責任者：

東北大学大学院歯学研究科口腔システム補綴学分野 佐々木啓一

連絡先：022-717-8369

研究代表者：

東北大学大学院歯学研究科口腔システム補綴学分野 渡邊理沙

所属：口腔システム補綴学分野 連絡先：022-717-8369